

第3回国土交通省非常災害対策本部会議

平成30年7月10日
17:30~
国土交通省3号館4階幹部会議室

議事次第

1. 国土交通大臣発言

大臣

2. 政府・国交省の対応状況

水管理・国土保全局

3. 所管施設等の被害状況、対応状況の報告

各局

4. その他

平成 30 年 7 月豪雨による被害及び対応状況

1 気象概要

- 今日 10 日は太平洋高気圧に覆われ、晴れて暑くなり、最高気温が 35 度以上の猛暑日となるところがある見込み。また、上空の寒気と日中の昇温により大気の状態が不安定となり、ごく狭い範囲で、雨や雷雨となるところがある見込み。熱中症等に対する健康管理に十分注意
- 少なくとも今後一週間は、晴れて暑い日（最高気温 30 度以上）が続き、明日 11 日は猛暑日となるところがある見込み。引き続き、熱中症等に対する健康管理に十分注意
- これまでの大雨により、広い範囲で地盤の緩んでいるところがある。引き続き、土砂災害等に注意するとともに、地元市町村や各地気象台が発表する情報等に留意

2 人的被害等（消防庁 7/10 13:45 現在）

(1) 人的被害

- ・ 死者 127 人（岐阜県 1、滋賀県 1、京都府 4、兵庫県 2、岡山県 36、広島県 48、山口県 3、愛媛県 25、高知県 1、福岡県 4、鹿児島県 2）
 - ・ 行方不明 33 人（京都府 1、奈良県 1、岡山県 5、広島県 22、高知県 2、佐賀県 2）
※上記以外に、連絡がとれない者、広島県で確認中の情報あり
 - ・ 重傷 27 人、軽傷 91 人、程度不明 9 人
- ※報道情報（7/9 18:00 死者 114 名、3 人が意識不明の重体、安否不明 61 名）

(2) 住家被害

- ・ 全壊 51 棟、半壊 23 棟、一部損壊 278 棟
- ・ 床上浸水 6,680 棟、床下浸水 11,662 棟

(3) 避難指示等（消防庁 7/10 13:00 現在）

- ・ 避難指示 4,150 世帯 8,868 人（20 市 7 町 1 村）
- ・ 避難勧告 245 世帯 468 人（15 市 3 町）
※上記以外に、広島県については、避難指示（緊急）、避難勧告および避難準備・高齢者等避難開始を合わせ 109,881 世帯、246,564 名に発令

3 被害・復旧等の状況

1) 河川・土砂災害

(1) 河川

○国管理河川

浸水被害：20 水系 36 河川、施設等被害：22 水系 29 河川

- ・ 高梁川水系小田川：高馬川（岡山県管理）及び小田川左岸の決壊により、岡山県倉敷市において、浸水面積 約 1,100ha、約 5,000 戸の家屋浸水。7/8 から排水作業を実施しており浸水縮小中 ※決壊箇所 2 カ所にて緊急対策中

平成 30 年 7 月 10 日 13:00.

- ・^{ひじかわ} 肱川水系^{ひじかわ} 肱川：暫定堤防及び二線堤からの越水により、^{おおす} 愛媛県大洲市において、浸水面積約 970ha、約 720 戸の家屋浸水、浸水解消
- ・淀川水系桂川：京都市渡月橋付近(嵐山地区)無堤部から溢水し、左岸道路冠水、中州の店舗浸水、浸水解消 ※日吉ダムで洪水調節を実施し、浸水被害を軽減

○都道府県管理河川

浸水被害：44 水系 84 河川、施設等被害：50 水系 94 河川

- ・^{ぬたがわ} 広島県：沼田川水系沼田川（三原市）において浸水。排水作業中。排水完了
- ・^{あさひがわ} ^{すながわ} 岡山県：旭川水系砂川（岡山市）において堤防決壊。排水完了

(2) 土砂災害

- ・1 道 2 府 26 県で 424 件の土砂災害が発生(土石流等 101、地すべり 15、がけ崩れ 308)
(北海道 7、長野県 7、富山県 2、石川県 1、岐阜県 6、静岡県 2、滋賀県 1、京都府 13、大阪府 8、兵庫県 43、奈良県 2、和歌山県 9、鳥取県 1、島根県 4、岡山県 20、広島県 58、山口県 12、徳島県 15、香川県 34、愛媛県 48、高知県 38、福岡県 22、佐賀県 12、大分県 5、長崎県 32、熊本県 5、宮崎県 9、鹿児島県 6、沖縄県 2)
- ・土砂災害により死者 57 名、行方不明者 10 名、負傷者 16 名、家屋全壊 30 戸、半壊 13 戸、一部損壊 58 戸

2) 交通

(1) 道路 (7/10 12:00)

○高速道路

- ・被災による通行止め：8 路線 8 区間
(E32 高知自動車道(川之江東 IC~大豊 IC)、E2 山陽自動車道(河内 IC~広島 IC)、E10 東九州自動車道(椎田南 IC~豊前 IC)、E3 九州自動車道(門司 IC~小倉東 IC)、E31 広島呉道路(仁保 IC~呉 IC)、E41 東海北陸自動車道(荘川 IC~飛驒清見 IC)、E53 尾道自動車道(尾道 JCT~三次東 JCT/IC)、E54 松江自動車道(三次東 JCT・IC~吉田掛合 IC))

※並行する一般道の通行止めに伴う高速道路の代替路(無料)措置

- ・山陽自動車道(岩国~熊毛)【通行止め：国道 2 号】
- ・舞鶴若狭自動車道(綾部~舞鶴西)及び京都縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道(綾部安国寺~舞鶴西)【通行止め：国道 27 号】
- ・岡山自動車道(岡山総社~賀陽)【通行止め：国道 180 号】
- ・東海北陸自動車道(飛驒清見~白川郷)【通行止め：国道 156 号】
- ・東海北陸自動車道(白鳥~荘川)【通行止め：国道 156 号】

○直轄国道

- ・被災による通行止め：9 路線 22 区間
(国道 2 号、国道 27 号、国道 31 号、国道 53 号、国道 56 号、国道 180 号、国道 185 号、国道 201 号、国道 202 号)

○地方公社

- ・被災による通行止め：2 路線 2 区間(播但連絡道路 神崎南 IC~生野北第 2 IC、北九州高速 4 号線全線)

○補助国道

- ・被災による通行止め：47 路線 111 区間

○都道府県・政令市道

- ・被災による通行止め：642 区間

○その他

※緊急車両の通行等を確保するため、広島県（一部）、岡山県・倉敷市全域において、災害対策基本法に基づく指定を実施

※被災地域の物流確保、早期復旧等の観点から、特殊車両許可申請の「目的地」又は「出発地」が岡山県、広島県、愛媛県、福岡県の場合は、最優先で処理を行い、可能な限り迅速に許可証を交付（7/10～）

(2) 鉄道

- ・ 11 事業者 29 路線で運転休止（最大時 32 事業者 115 路線で運転休止（7/7 5:00））
（JR 北海道：函館線/JR 東海：高山線/JR 西日本：姫新線、山陽線、山陰線、播但線、舞鶴線、芸備線、因美線、木次線、福塩線、伯備線、呉線、津山線、岩徳線/JR 四国：土讃線、内子線、予讃線、予土線/JR 九州：筑豊線、肥薩線、筑肥線/長良川鉄道：越美南線//WILLER TRAINS：宮津線、宮福線/井原鉄道：井原線/錦川鉄道：錦川清流線/平成筑豊鉄道：田川線、門司港レトロ観光線/JR 貨物：山陽線、伯備線、予讃線）

(3) 自動車

- ・ 高速バス 39 事業者 81 路線で運休又は一部運休
- ・ 自動車道 2 路線で通行止め
- ・ 自治体からの要請に基づき、府県トラック協会による物資輸送を実施
- ・ 宅配大手 3 者においては、西日本の 2 府 7 県で遅延・配達不能等の被害
- ・ バス、タクシー、トラック事業者及び自動車整備事業者の浸水被害
- ・ 広島県、岡山県、愛媛県の一部地域に使用の本拠地を有する車両について、自動車検査証の有効期間を 7/23 まで伸長

(4) 航空

- ・ ANA 5 便、JAL 2 便欠航

(5) フェリー等

- ・ 103 事業者 126 航路で運航再開

(6) 港湾

- ・ 国際戦略港湾（神戸港）、国際拠点港湾（北九州港、水島港）、重要港湾（鳥取港、岡山港、高知港、唐津港、伊万里港、厳原港、郷ノ浦港、福江港）、愛媛県の 2 地方港湾、長崎県の 7 地方港湾、熊本県の 2 地方港湾の計 22 港で被害を確認
- ・ 国際拠点港湾（広島港）臨港道路で大雨により通行止め（解除済）

3) その他

- ・ 下水道：処理場やポンプ場 13 箇所で浸水によりポンプ機能停止（9 箇所復旧または仮復旧済）
- ・ 公園：国営公園 2 公園、都市公園 80 公園で被害を確認
- ・ 海岸（水管理・国土保全局）：本郷海岸（山口県）で緩傾斜護岸の陥没確認

平成 30 年 7 月 10 日 13:00.

(立ち入り防止措置済み)

- ・ 観光：北海道東川町の旅館 1 軒、福岡県朝倉市の旅館 1 軒、岡山県美作市の旅館 1 軒、愛媛県大洲市のホテル 2 軒で床上浸水、京都府京都市のホテル 1 軒・広島県広島市のホテル 1 軒・山口県周南市の旅館 1 軒で雨漏り、岡山県倉敷市のホテル 1 軒で設備管路等損傷が発生
- ・ 物流：岡山県、広島県、愛媛県の営業倉庫業者 3 社に浸水被害
各地方運輸局等、指定公共機関(日本通運(株)、ヤマト運輸(株)、佐川急便(株)、西濃運輸(株)、福山通運(株)、(公社)全日本トラック協会)に対し、支援物輸送等の要請依頼があった場合に備えて必要な準備を指示。岡山県に対しプッシュ型輸送を開始

4 国土交通省の対応

1) 国土交通省本省の対応

- ・ 7 月 3 日 6 時 40 分 非常体制発令
- ・ 国土交通省災害対策連絡調整会議 (7/2、7/5)
- ・ 国土交通省災害対策本部会議 (7/6)
- ・ 国土交通省非常災害対策本部会議 (7/8、7/9)
- ・ 国土交通省被災者生活支援チーム (7/9)

2) 初動対応・被害の全容把握・人命救助

(1) プッシュ型メールの配信 (これまで計 53 回実施)

- ・ 7/3 石狩川水系及び留萌川水系で、7 回実施
- ・ 7/5~7 淀川水系、吉野川水系、遠賀川水系、高梁川水系等で、46 回実施

(2) ホットラインの確立

- ・ 河川事務所から沿川自治体に 397 回実施

(3) TEC-FORCE 等

○TEC-FORCE 総派遣数のべ 1,570 名派遣 (7/3~)、7/10 は 391 人で活動

- ・ リエゾン：のべ 373 名派遣 (7/3~)
(7/10 は岡山県倉敷市、広島県広島市、愛媛県西予市等に 33 名派遣)
- ・ 緊急排水や河川、道路等の被災状況調査：のべ 1,095 名派遣 (7/3~)
(7/10 は岡山県倉敷市、広島県広島市、三原市、高知県安芸市等に 356 人派遣)
- ・ 排水ポンプ車や照明車等の災害対策用資機材：のべ 822 台派遣 (7/3~)
(7/10 は岡山県岡山市、倉敷市、広島県三原市等へ排水ポンプ車 56 台、照明車 35 台、衛星通信車 4 台等計 100 台を派遣)
- ・ JETT(気象庁防災対応支援チーム)：のべ 102 人派遣 (7/4~)
(7/10 は愛媛県、高知県へ 2 名派遣)
- ・ 防災ヘリによる上空からの被災状況調査
北海道方面調査 (東北地整防災ヘリ 7/6~7)
中部方面調査 (北陸地整防災ヘリ 7/9)
近畿方面調査 (関東地整防災ヘリ 7/8~)
中国方面調査 (中部地整防災ヘリ 7/8~、九州地整防災ヘリ 7/9~)

四国方面調査（四国地整防災ヘリ）（7/8～）

九州方面調査（九州地整防災ヘリ）（7/7）

・本省災害査定官等による災害緊急調査

（7/9 から岡山県、広島県、愛媛県、福岡県内の河川、道路等に 6 名派遣し、被災した公共土木施設に対する応急措置、復旧工法等の技術的助言・指導を実施）

・港湾業務艇等による漂流物の調査・回収

漂流物調査（中部地整 1 隻、中国地整 2 隻、四国地整 2 隻、九州地整 2 隻）

漂流物回収（中部地整 1 隻、四国地整 1 隻、九州地整 1 隻）

(4) 救援航空機等の活動確保（航空法運用の柔軟化）

・ 7/8 豪雨災害に係る救援活動を行う民間会社等の航空機に対し、空港以外の場所への離着陸を行う場合等に必要な航空法の許可等に関し口頭による手続を認めるなど柔軟な運用を開始

・ 7/9 17:00 時点で 5 社 9 件（愛媛県、高知県、広島県、岡山県）について対応済み。

(5) 気象庁の対応

・ 今回の平成 30 年台風第 7 号及び前線による大雨について、「平成 30 年 7 月豪雨」と名称を定める（7/9 14:00）

・ 記者会見 これまで計 8 回実施

（7/5 14:00、7/6 10:30、18:10、20:40、23:50、7/7 10:30、13:50、7/8 6:50）

・ 各地の気象台において、自治体等に対して台風説明会やホットラインによる気象状況の解説等を適時実施した。

(6) 海上保安庁の対応

・ 巡視船により、広島県三原市において給水支援を実施（7/10～）

・ 巡視船艇により、広島県尾道市及び愛媛県岩城島において給水支援を実施（7/8～）

・ 巡視船艇により、広島県坂町及び山口県下松市において物資輸送を実施（7/7～）

・ 呉市において透析患者 21 名輸送（7/8～）

・ 回転翼による倉敷市真備町要救助者捜索（7/8）

・ 回転翼により、宇和島市吉田町にて透析患者 1 名吊り上げ救助（7/8）

・ 巡視船艇により、愛媛県宇和島市の負傷者 4 名を搬送（7/7）

・ 巡視船艇により、山口県笠戸島の孤立者 27 名を救助（7/7）

・ 各地において、河川転落者及び行方不明者の捜索を実施（7/6～）

・ 巡視船艇により、関係機関等 164 名の海上人員輸送を実施（7/7～）

・ 自治体からの要請に基づき、航空機による被害状況調査を実施（7/7～）

・ 漂流船、転覆船の捜索等を実施（7/6～）

・ リエゾン：のべ 86 名派遣（広島県等）（7/6～）

・ 逐次航行警報、海の安全情報を発出（7/7～）

(7) 国土地理院の対応

・ 関係機関に要望調査を行い、それぞれに応じた地図を提供（7/6～）

・ 岡山県高梁川地区の空中写真の緊急撮影を実施（7/9）

・ 愛媛県宇和島市、岡山県高梁川地区の空中写真の緊急撮影を実施（7/10）

(8) 国土技術政策総合研究所等の対応

- ・河川被害状況調査に係る高度技術指導のため、岡山県倉敷市に国総研・土研より専門家をのべ6人派遣（7/8：各2名、7/10：各1名）

3) 被災者の生活支援

○国土交通省被災者生活支援チーム（7/9）（再掲）

(1) 応急的な住まいの確保

- ・地方公共団体の担当部局やURに、公営住宅やUR賃貸住宅の提供を要請（7/8）
- ・不動産関係4団体に、民間賃貸住宅の提供の協力を依頼（7/8）
- ・応急仮設住宅（建設）について、関係団体に都道府県から要請があり次第、速やかに対応できるよう準備を指示。（7/8）

(2) 宿泊施設による被災者の受入

- ・宿泊関係4団体に対し、宿泊施設における被災者の受入を協力依頼（7/8）
- ・宿泊等施設としての船舶の活用を検討中（7/8）

(3) 物資輸送

- ・自治体からの要請に基づき、府県トラック協会（京都府、福岡県、岐阜県、愛媛県、岡山県、鳥取県、徳島県）による物資輸送を実施
- ・港湾業務艇等による救援物資輸送（中国地整3隻）
- ・被災地域の物流確保、早期復旧等の観点から、特殊車両許可申請の「目的地」又は「出発地」が岡山県、広島県、愛媛県、福岡県の場合は、最優先で処理を行い、可能な限り迅速に許可証を交付（7/10～）（再掲）
- ・巡視船艇により、広島県坂町及び山口県下松市において物資輸送を実施（7/7～）（再掲）

「平成30年7月豪雨」について

＜概況＞日本付近に停滞する梅雨前線の活動が非常に活発となり、西日本から東海地方を中心に、広い範囲で記録的な大雨となった。

少なくとも今後一週間は、太平洋高気圧が西日本・東日本を覆い、前線が北日本に停滞する見込み。

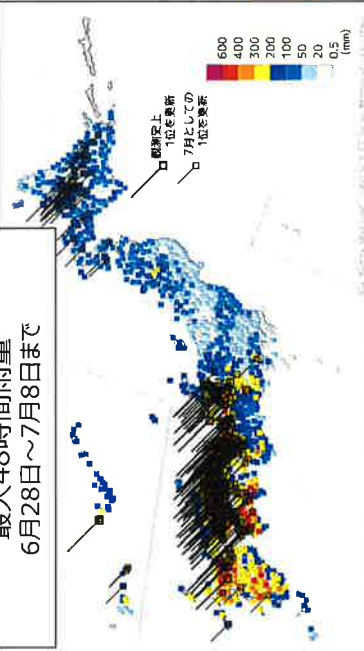
＜今後の気象（西日本から東海地方）＞ 最高気温が35度以上の猛暑日となるところがあるなど、少なくとも今後一週間は、晴れて暑い日（最高気温30度以上）が続く見込み。また、ごく狭い範囲で雷雨となるところがある見込み。

＜警戒事項（西日本から東海地方）＞ 熱中症等の健康管理に十分注意。

これまでの大雨により、広い範囲で地盤の緩んでいるところがある。引き続き、土砂災害等に注意するとともに、地元市町村や各地気象台が発表する情報等に留意。

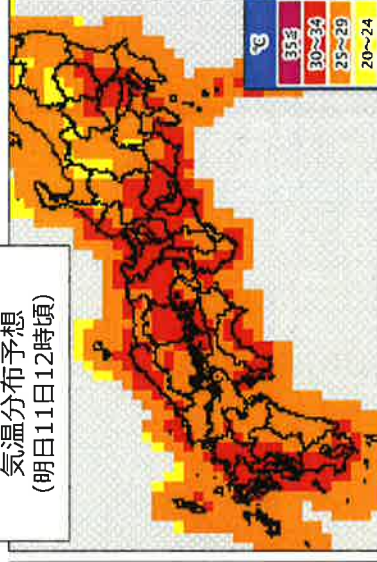
■最大48時間雨量（降り始めから7月8日までの期間）

最大48時間雨量
6月28日～7月8日まで

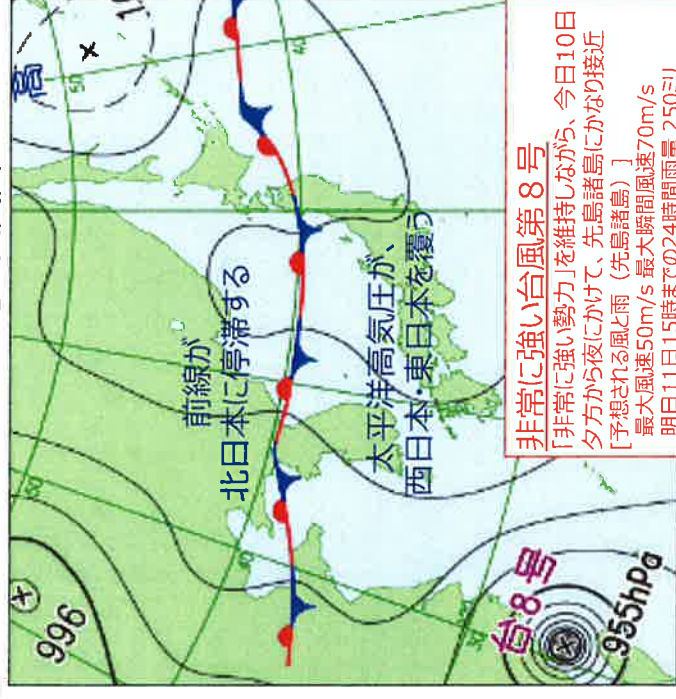


■明日11日の気温予想

気温分布予想
(明日11日12時頃)



■明日11日09時を予想した地上天気図



非常に強い台風第8号

「非常に強い勢力」を維持しながら、今日10日夕方から夜にかけて、先島諸島にかかり接近
 【予想される風と雨（先島諸島）】
 最大風速50m/s 最大瞬間風速70m/s
 明日11日15時までの24時間雨量 250ミ

■岡山県の週間天気予報（気温：岡山）

日	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)	17日(火)
天気	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/0/10/10	30	10	10	10	10	20
最高気温(℃)	33	34	35	35	35	35	34
最低気温(℃)	25	25	24	24	24	24	24

■広島県の週間天気予報（気温：広島）

日	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)	17日(火)
天気	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/0/20/20	30	10	10	10	10	20
最高気温(℃)	32	33	34	34	34	34	33
最低気温(℃)	24	24	24	24	24	24	25

■愛媛県の週間天気予報（気温：松山）

日	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)	17日(火)
天気	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	0/0/10/10	30	10	0	0	20	20
最高気温(℃)	33	33	34	35	35	35	35
最低気温(℃)	23	23	23	24	24	24	24

予想地点	最低気温	最高気温
岐阜県(岐阜)	2 5度	3 5度
京都府(京都)	2 4度	3 6度
大阪府(大阪)	2 5度	3 4度
兵庫県(神戸)	2 5度	3 2度
岡山県(岡山)	2 5度	3 3度
広島県(広島)	2 4度	3 2度
愛媛県(松山)	2 3度	3 3度
高知県(高知)	2 4度	3 3度
福岡県(福岡)	2 5度	3 3度

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値 mm
1	高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬(ヤナセ)	1025.0
2	高知県	香美市	繁藤(シゲトウ)	759.0
3	高知県	長岡郡本山町	本山(モトヤマ)	715.5
4	岐阜県	郡上市	ひるがの(ヒルガノ)	683.0
5	高知県	香美市	大橋(オオハシ)	653.0
6	岐阜県	郡上市	長滝(ナカタキ)	620.0
7	佐賀県	佐賀市	北山(ホクヤマ)	581.5
8	長野県	木曾郡玉滝村	御嶽山(オンタケサン)	544.0
9	福岡県	田川郡添田町	添田(ソエタ)	536.5
10	徳島県	那賀郡那賀町	木頭(キトウ)	531.0

被災地向けポータルサイトの入口

アクセシビリティ

火山活動状況 霧島山(新燃岳) / 霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)

雨の様子(雨雲の動き/今後の雨) 警戒の危険度分布(土砂災害/浸水害/洪水)

天気予報 週間天気予報 気象警報・注意報 台風情報 天気図 レーダー

アメダス 気象衛星 10分毎/2.5分毎 地震情報 津波情報

地球科学

天気

地球環境・気象

海洋

火山

見たい地域を選んでください

気象庁ホームページ(トップ)

重要なお知らせ

- 平成30年7月豪雨の関連情報【東海地方】(中国地方)【九州北部地方】
- 本府所管地域の被災地の関連情報
- 平成29年7月九州北部豪雨の関連情報
- 平成28年(2016年)熊本地震の関連情報
- 御嶽山噴火の関連情報
- 東日本大震災 平成23年東北地方太平洋沖地震

被災地向けポータルサイト

【中国地方】平成30年7月豪雨の関連情報

危険度分布、浸水状況等

大雨・洪水被害の危険度分布、川淀河川浸水予報

土砂災害警戒区域(土砂災害警戒区域)の危険度分布

治水警報の危険度分布

指定河川浸水予報

降水の状況

雨雲の動き(高層気圧低気圧システム)

全体の雨(降水)の量(積算情報)

降水の状況(アメダス)

中国地方の各種気象情報

鳥取県の各種気象情報

気象警報・注意報(鳥取県)

土砂災害警戒情報(鳥取県)

気象情報(鳥取県)

天気予報(鳥取県)

週間天気予報(鳥取県)

岡山県の各種気象情報

気象警報・注意報(岡山県)

土砂災害警戒情報(岡山県)

気象情報(岡山県)

天気予報(岡山県)

週間天気予報(岡山県)

気象支援資料

岡山県南西部(岡山県北部)

岡山県の気象警報・注意報や天気予報の発表区域の図

広島県の各種気象情報

気象警報・注意報(広島県)

土砂災害警戒情報(広島県)

気象支援資料 (岡山県南部)

岡山県の天気概観

0日は、気象庁に届けられた予報ですが、変わった気象の発生で偏り、明け方まで雨の降る場所があるでしょう。

時 / 天気	05:00	06:00	07:00	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	
降水確率(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降水量(mm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最高気温(℃)	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
最低気温(℃)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
湿度(%)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

※0日、1日(0日)は、10km以上、土壌湿潤度15mm以上の厚さを示す予報です。又は10分毎の降水の発生時刻を示す予報です。降水は10分ごとの15分間隔の予報です。

瀬岡天気予報 (岡山県 気象：岡山)

日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
最高気温(℃)	20	20	20	20	20	20	20	20	20
最低気温(℃)	24	24	24	24	24	24	24	24	24
降水確率(%)	24	24	24	24	24	24	24	24	24
降水量(mm)	24	24	24	24	24	24	24	24	24

0日(発表日)は、04:00に12:15に24時です。

気象支援資料(岡山県南部の例)

岡山県南西部の天気分布予報

0日(発表日)は、04:00に12:15に24時です。

- 気象庁では大雨災害に伴う応急対策や被災者の生活等を支援するため、被災地向けポータルサイトを開設
- 各地域で必要とされる気象情報をワンストップで閲覧可能
- 同時に気象支援資料の提供を開始し、ポータルサイトに掲載

■排水状況(左岸ブロック)

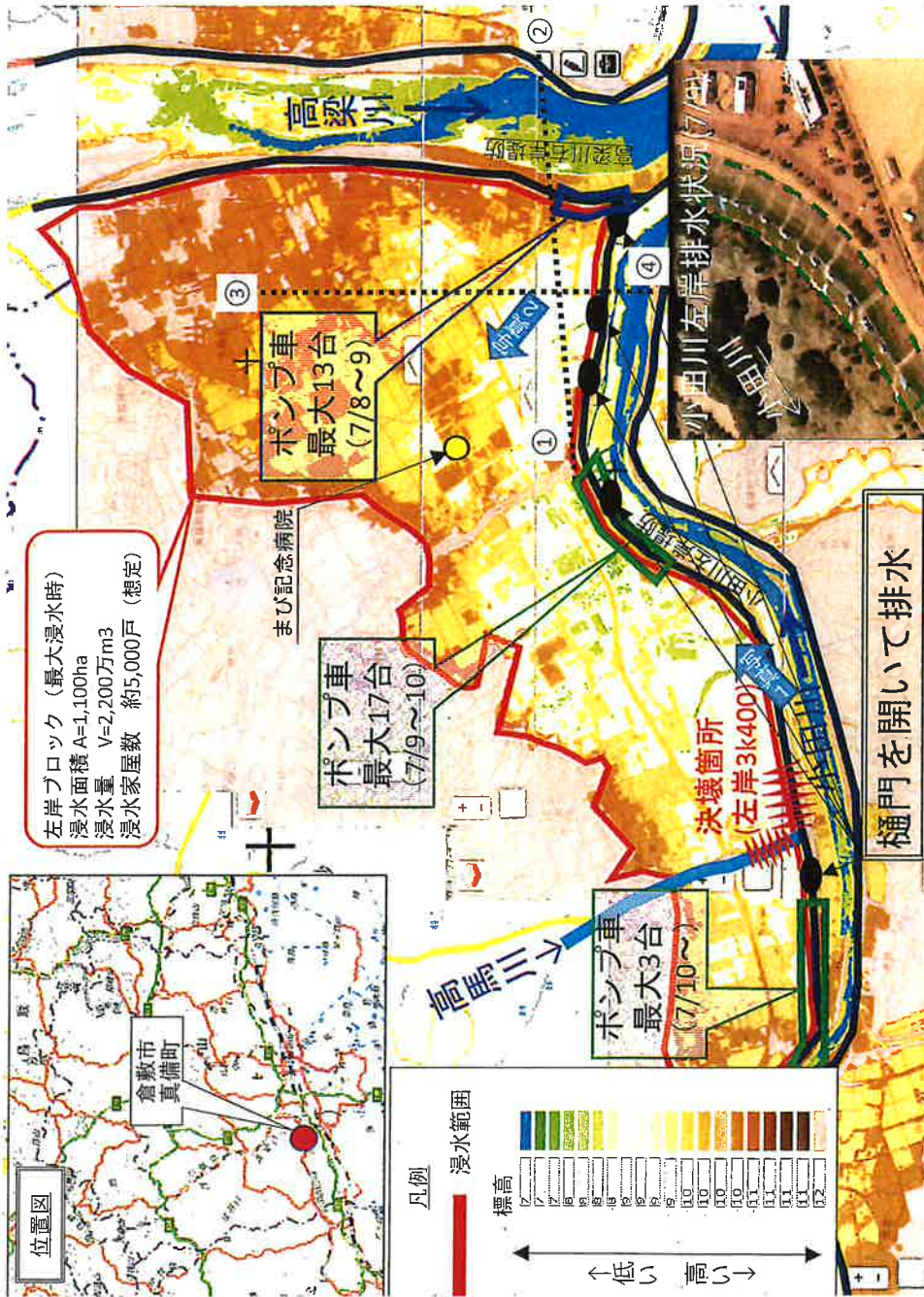


写真1 小田川左岸2.6K 堤内地(7/10 15時時点)



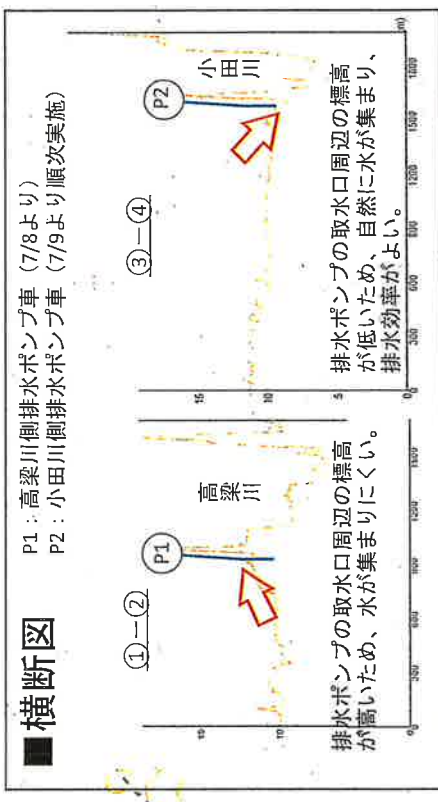
■概要

- 最大浸水時の浸水状況:
浸水面積 約1,100ha 浸水量 約2,200万m³
(自然排水 約1,500万m³、排水ポンプ車による排水 約700万m³を想定)
- 排水体制: 排水ポンプ車23台を配備。
- 作業状況: 7/8 13:00頃より、高梁川右岸堤から排水ポンプ車による排水を実施。
7/9 AMより、関係機関との調整が整い、より排水効率の良い小田川左岸堤へポンプ車を移動し、排水を実施。
- 浸水状況: 7/10 15:00までに、最高水位より約5m水位が低下。

■排水の工夫

- 今後の降雨予測を踏まえ、自然排水を促進するため、決壊箇所の締切り着手を保留。
 - 救助活動の進捗を踏まえ関係機関と調整し、効率の良い小田川左岸堤からの排水を実施。
- ※当初、排水効率のよい小田川左岸堤防上の道路は、救助活動等を優先に利用。ポンプ車による排水は、水が集まりにくい高梁川右岸から実施した。

■横断面図



小田川左岸堤防からの排水箇所。

■被災状況(左岸3k400及び6k400付近)



写真1:左岸6k400

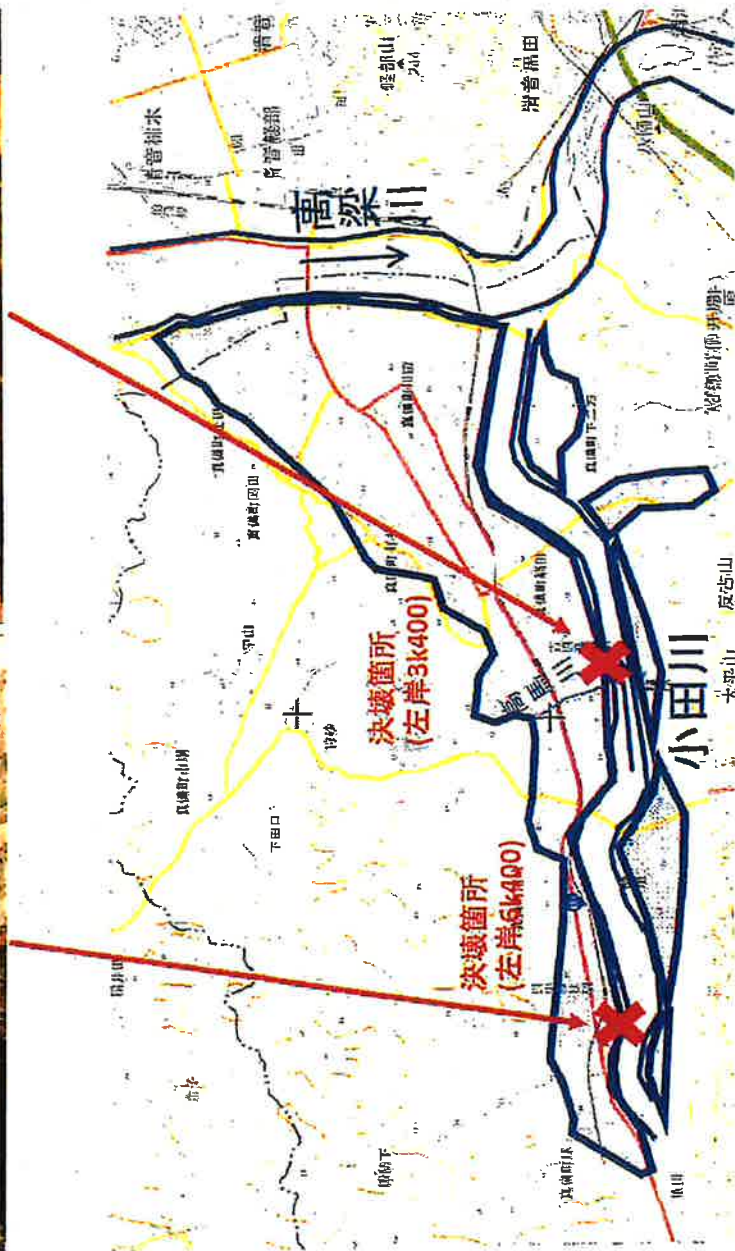
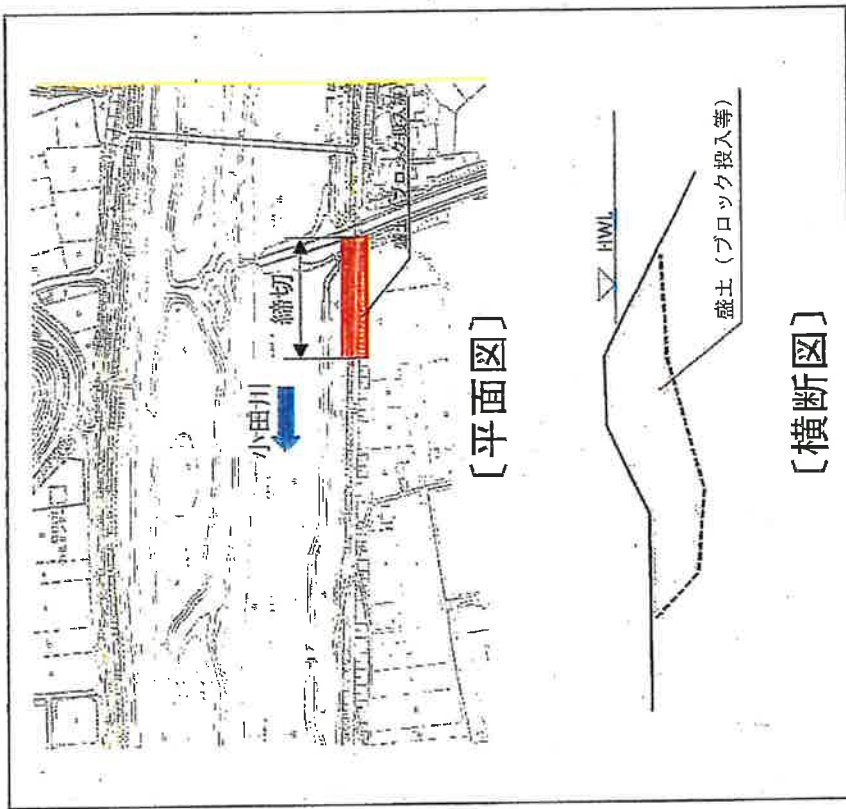


写真2:左岸3k400

■復旧概要

- ・倉敷市真備町における大規模な浸水被害の主な原因となった小田川の堤防決壊は、左岸3k400地点及び6k400地点の2箇所で発生。
- ・氾濫した洪水の排水を優先させ、決壊地点の本格的な締切りは施工を保留していたが、昨日(9日)より、本格的な締切り作業を実施。

■左岸3k400地点の復旧例



凡例: [] 浸水範囲

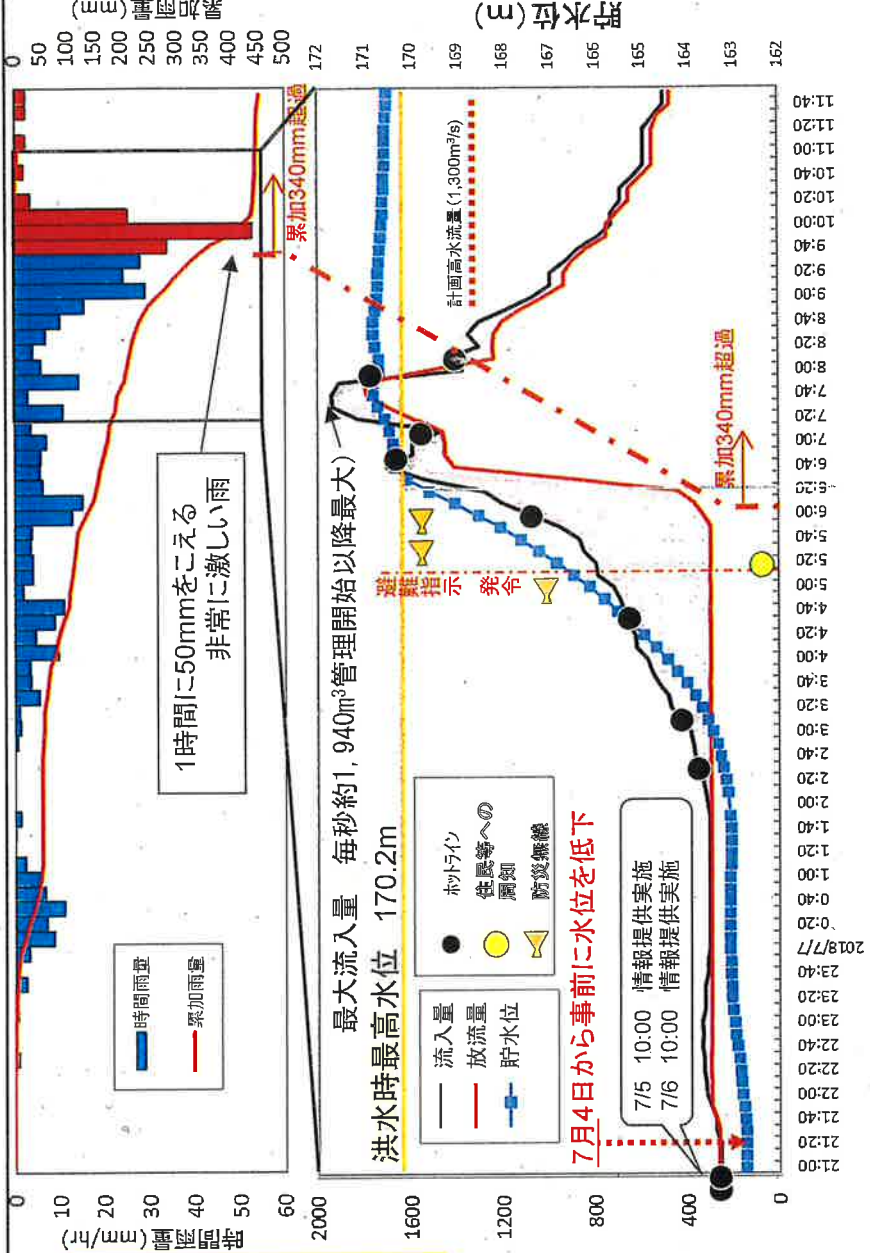
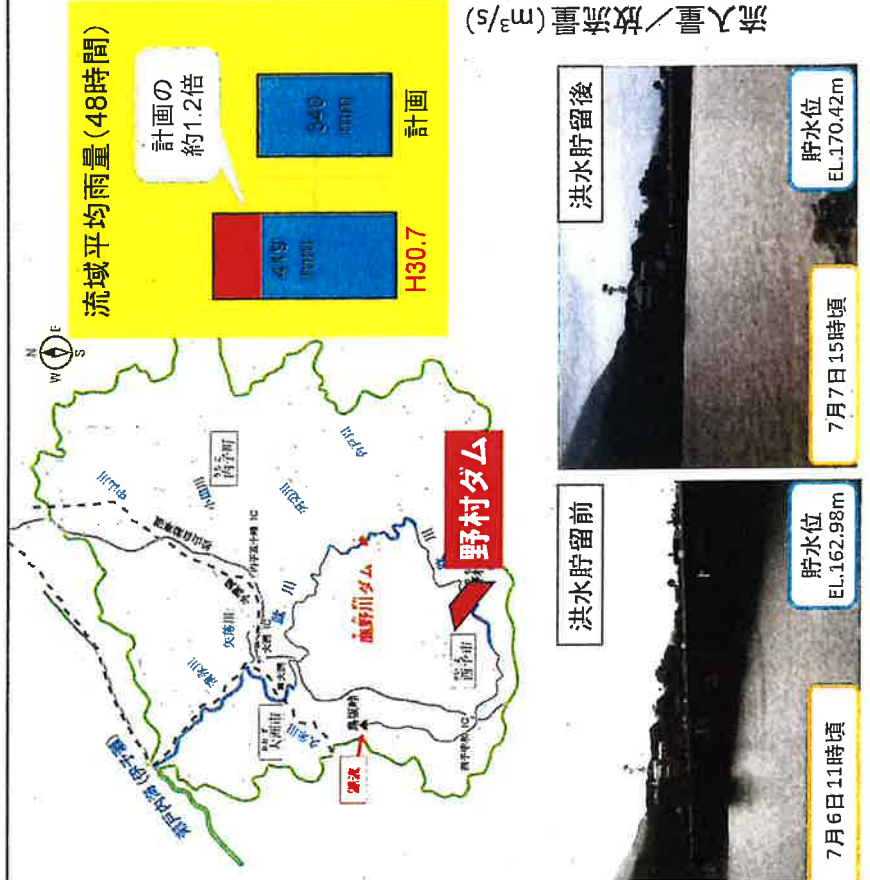
直轄河川被災状況

平成30年7月10日 5:00時点

箇所数	緊急災	その他 (維持・一般災等対応)
56 (参考) ・高梁川水系小田川 3箇所 ・肱川水系肱川 3箇所	10 ○完了 2箇所 ・右狩川水系右狩川 (7/7完了) ・右狩川水系忠別川 (7/7完了) ○実施中 8箇所 ・神通川水系神通川 (7/11完了予定) ・高梁川水系小田川 3箇所 (調整中) ・太田川水系根谷川 (7/16完了予定) ・太田川水系三徳川 2箇所 (7/16完了予定) ・松浦川水系徳須恵川 (7/13完了予定)	46 ○維持対応 18箇所 うち 4箇所 対応済み ※ブルーシート設置等応急的対応箇所

肱川水系における野村(のむら)ダムの洪水調節

- 活発な梅雨前線の影響により、野村ダム上流域の2日間の累加雨量は計画の降雨量を超過。
- 野村ダムでは、洪水3日前の7月4日から事前に水位を低下させ、通常の洪水調節容量350万m³に250万m³を加えた600万m³の容量を確保しており、洪水時には650万m³を貯留。
- 7月6日22時10分に洪水調節を開始する旨を関係機関に連絡し、7日3時11分には「6時20分には異常洪水時防災操作を開始する見込み」である旨を管理所長から西予市野村支所長にホットラインにより伝達し、5時10分には西予市より避難指示の発令を伝える防災無線により各戸及び屋外のスピーカーにより繰り返し放送されている。5時15分には住民への周知のため、警報所のサイレンの吹鳴、警報所及び警報車のスピーカーによる注意喚起を実施している。



平成 30 年 7 月豪雨に係る支援物資輸送等の状況

1. 各地方運輸局に対して、支援物資輸送等の要請依頼があった場合に備えて、必要な準備を指示。
(7/5)
2. 指定公共機関（日本通運、ヤマト運輸、佐川急便、西濃運輸、福山通運、全日本トラック協会）
に対して、支援物資輸送等の要請依頼があった場合に備えて、必要な準備を指示。
(7/6)

○支援物資輸送（自治体の要請に基づくもの：1府4県6市からのべ14件トラック18台配送）

7/5（木）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送品数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
京都府	京都府トラック協会	京都府庁近辺倉庫	長岡京市	ブルーシート	15	2トン車	1	配送済み
京都府	京都府トラック協会	京都府庁近辺倉庫	八幡市	ブルーシート	500	2トン車	1	配送済み
京都府	京都府トラック協会	亀岡市	長岡京市	ブルーシート	85	2トン車	1	配送済み

7/6（金）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
北九州市	福岡県トラック協会	北九州消防センター（北九州小倉北区浅野）	門司区、小倉北区、小倉南区、若松区、八幡東区、八幡西区、戸畑区の各区役所	食糧段ボール	280箱	2トン車 (バンボディ)	3	配送済み

7/7（土）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
愛媛県	愛媛県トラック協会	確認中	大洲市新谷公民館（避難所）	毛布	1,800枚	4トン車	1	道路水役のため、警察により先導、配送済み
岡山県	岡山県トラック協会	岡山県備蓄倉庫	井原市役所	毛布	600枚	2トン車	1	配送済み
岡山県	岡山県トラック協会	岡山県備蓄倉庫	吉備郡真備町 真備クリーンセンター	毛布	300枚	2トン車	1	配送済み
鳥取県	鳥取県トラック協会	鳥取県庁	八頭郡智頭町 智頭病院ほのぼの	弁当	2,000個 6,000個	4トンor 2トン車	1	7/7 2回要請、 配送済み
岐阜県	岐阜県トラック協会	確認中	岐阜県郡上市大和町庁舎	パン、水		4トン車	2	配送済み
飯田市	長野県トラック協会（下伊那支部）	運送事業者事務所 （飯田市が運送事業者事務所まで運送）	岡山県総社市役所、ときわ公園、きびじアリーナ	毛布	4,000枚	12トン車	1	配送済み
総社市	仙台市	仙台市役所	総社市役所 宇和島市	毛布、アルミシート、水（500ml）	4,000枚 6,000枚 1万3,000本	10トン車	2	仙台市が手配したトラック事業者が輸送、 配送済み

7/8（日）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
徳島市	徳島県トラック協会	確認中	倉敷市	水、食料、毛布		15トン車	1	配送済
富山市	富山県トラック協会	確認中	総社市	毛布	1,000枚	10トン車	1	配送済

7/9（月）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
宇和島市	大崎市	大崎市役所	宇和島市	水（500ml）	2万2,200本	10トン車	1	

○支援物資輸送（プッシュ型）

7/8（日）（物資調達先により輸送手段確保のため国交省による輸送調整なし）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
倉敷市	内閣府	物資調達先	岡山県倉敷市真備町総合公園 体育館	食パン	6000食			配送済み

7/9（月）（物資調達先により輸送手段確保のため国交省による輸送調整なし）

要請元	要請先	輸送元	輸送先	輸送品	輸送数量	輸送手段	輸送手段数量	備考
倉敷市	内閣府	物資調達先	岡山県倉敷市内3小学校	スポットクーラー	30台			配送済み
広島県	内閣府	物資調達先	広島県安芸郡熊野町	業務用クーラー	10台			

7/9（月）（国交省により輸送調整）

岡山県矢掛町	内閣府	物資調達先	矢掛町役場	ミネラルウォーター	2L×5,000本	10トン車	1	手配中
--------	-----	-------	-------	-----------	-----------	-------	---	-----

○県災害対策本部への物流専門家の派遣

- ・広島県：県トラック協会等より物流専門家派遣済み
- ・愛媛県：県トラック協会等より物流専門家派遣済み

平成30年7月
豪雨関連

平成30年7月9日
総合政策局政策課
水管理・国土保全局河川計画課

「国土交通省被災者生活支援チーム」を立ち上げ、 自治体相談窓口を設置しました

本日、第2回国土交通省非常災害対策本部における石井国土交通大臣からの指示に基づき、「国土交通省被災者生活支援チーム」を設置しました。
あわせて、国土交通省本省に、生活支援に関する地方自治体からの相談窓口を設置しました。

<「国土交通省被災者生活支援チーム」について>

- 大臣の指示（別紙1）に基づき、別紙2をメンバーとする「国土交通省被災者生活支援チーム」を立ち上げました。
- 今後、被災者生活支援チームでは、住まいの確保（民間賃貸住宅・UR等公的賃貸住宅の提供）、ホテル・旅館の提供、物資の円滑な搬送等について、関係部局が一体となってスピード感を持って被災者支援を行います。

<地方自治体からの相談窓口の設置について>

- 国土交通省では、地方自治体からの相談窓口を設置しました。各分野の生活支援等については、別紙3の窓口にお問い合わせください。

問い合わせ先(全体について)

国土交通省

総合政策局 政策課 八木、越智、堀江（内線：24232、24233）

電話：03-5253-8111（代表）、03-5253-8257（直通）、FAX：03-5253-1548

水管理・国土保全局 河川計画課 林（雄）、奥野、生田（内線：35353、35382）

電話：03-5253-8111（代表）、03-5253-8443（直通）、FAX：03-5253-1602

大臣指示

(7月9日10:30)

1. 被災者の方の住まいの確保や、円滑な支援物資の搬送などに省をあげて取り組む「被災者生活支援チーム」を設置すること。
2. 被災者の暮らしの安全・安心を確保し、被災地の経済活動の早急な回復を図るため、インフラを迅速に復旧すること。特に、交通インフラの機能を早急に回復し、物流の確保に努めること。
3. 海上保安庁は、人命を第一に、引き続き救助・救命活動にあたること。また、テックフォースは、大規模な浸水の早期解消を図るとともに、被災状況調査の実施など被災自治体が速やかに本格的な災害復旧事業に着手できるよう支援すること。

以上

「国土交通省被災者生活支援チーム」構成員

事務次官

技監

国土交通審議官

大臣官房長

物流審議官

総合政策局長

水管理・国土保全局長

道路局長

住宅局長

鉄道局長

自動車局長

海事局長

港湾局長

海上保安庁長官

観光庁長官

(状況に応じ随時更新)

平成 3.0 年 7 月 9 日時点

被災者の支援等に係る国土交通省相談窓口について

相談分野	連絡先
全体総括	総合政策局政策課 丸山、宮崎 TEL : 03-5253-8111 (内線 24-234、24-235) 03-5253-8257 (直通) FAX : 03-5253-1548
河川関係	水管理・国土保全局河川計画課 林(雄)、奥野、生田 TEL : 03-5253-8111 (内線 35-313、35-382、35-353) 03-5253-8443 (直通) FAX : 03-5253-1602
土砂災害関係	水管理・国土保全局砂防計画課 影山 TEL : 03-5253-8111 (内線 36-133) 03-5253-8467 (直通) FAX : 03-5253-1610
道路関係	道路局環境安全・防災課 ^{くめの} 桑野、野本 TEL : 03-5253-8111 (内線 38-132、38-135) 03-5253-8495 (直通) FAX : 03-5253-1622
物流・物資輸送関係	総合政策局物流政策課物流産業室 末吉、内山 TEL : 03-5253-8111 (内線 25-343、25-324) 03-5253-8296 (直通) FAX : 03-5253-1559
住宅・住まい関係	住宅局住宅総合整備課 宮下、奥谷、山崎 TEL : 03-5253-8111 (内線 39-346、39-345、39-347) 03-5253-8507 (直通) FAX : 03-5253-1628
ホテル・旅館関係	観光庁観光産業課 坂野、浅井 TEL : 03-5253-8111 (内線 27-333、27-314) 03-5253-8330 (直通) FAX : 03-5253-1585

(次頁につづく)

<p>鉄道関係</p>	<p>【被災した鉄道の復旧支援に関すること】 鉄道局施設課 青山、山岸、吉井 TEL : 03-5253-8111 (内線 40-802、40-822) 03-5253-8555 (直通) FAX : 03-5253-1634</p> <p>【被災した鉄道の代替輸送手段に関すること】 鉄道局鉄道サービス政策室 海老澤、鈴木、黒柿、渡辺、坂瀬 TEL : 03-5253-8111 (内線 40-612、40-633) 03-5253-8542 (直通) FAX : 03-5253-1633</p>
<p>自動車 (バス・タクシー・車検) 関係</p>	<p>自動車局安全政策課 島田、杉本 TEL : 03-5253-8111 (内線 41-612、41-613) 03-5253-8565 (直通) FAX : 03-5253-1638</p>
<p>下水道関係</p>	<p>水管理・国土保全局下水道部 下水道事業課事業マネジメント推進室 ^{はし}土師 TEL : 03-5253-8111 (内線 34-236) 03-5253-8431 (直通) FAX : 03-5253-1597</p>
<p>海岸関係</p>	<p>水管理・国土保全局海岸室 浜口、合谷 TEL : 03-5253-8111 (内線 36-333、36-323) 03-5253-8471 (直通) FAX : 03-5253-1612</p>

<参考：その他の国土交通省関係窓口>

相談分野	連絡先
航空関係	航空局総務課政策企画調査室 井上、大窪、土屋 TEL : 03-5253-8111 (内線 48-190、48-191、48-155) 03-5253-8695 (直通) FAX : 03-5253-1656
海運・造船関係	海事局安全政策課危機管理室 宮岡、大熊 TEL : 03-5253-8111 (内線 43-263、43-264) 03-5253-8616 (直通) FAX : 03-5253-1642
港湾関係	港湾局海岸・防災課災害対策室 谷上、太田 TEL : 03-5253-8111 (内線 46-752、46-764) 03-5253-8689 (直通) FAX : 03-5253-1654
公園関係	都市局公園緑地・景観課 勝美、須田 TEL : 03-5253-8111 (内線 32-953) 03-5253-8419 (直通) FAX : 03-5253-1593
気象関係	気象庁総務部企画課防災企画室 羽田 TEL : 03-3212-8341 (内線 2361) 03-3214-7902 (直通) FAX : 03-3211-2032
海上保安関係	海上保安庁総務部国際・危機管理官付 野崎 TEL : 03-3591-6361 (内線) 3321 03-3591-9822 (直通) FAX : 03-3580-8778

平成 30 年 7 月豪雨被災者生活支援チーム

(第 1 回)

議 事 次 第

日時：平成 30 年 7 月 10 日（火）11：30～

場所：官邸 2 階小ホール

進行：海堀内閣府政策統括官（防災）

【冒頭プレス撮り】

1 開会（杉田副長官）

2 安倍内閣総理大臣 訓示

【プレス退出】

3 取り組むべき課題及び各府省の対応について

4 閉会（和泉内閣総理大臣補佐官）

平成30年7月豪雨被災者生活支援チームの開催について

平成30年7月9日
内閣総理大臣決裁

- 1 平成30年7月豪雨による被災者の生活支援を迅速かつ強力に進めるため、平成30年7月豪雨被災者生活支援チーム（以下「チーム」という。）を開催する。
- 2 チームの構成は、次のとおりとする。ただし、チーム長は、必要があると認めるときは、関係者に出席を求めることができる。

チーム長	内閣官房副長官（事務）
副チーム長	内閣総理大臣補佐官（国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地方創生、健康・医療に関する成長戦略並びに科学技術イノベーション政策担当） 内閣危機管理監 内閣官房副長官補（内政担当） 内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当） 内閣府事務次官
構成員	内閣広報官 警察庁長官 金融庁長官 消費者庁長官 復興庁事務次官 総務事務次官 法務事務次官 外務事務次官 財務事務次官 文部科学事務次官 厚生労働事務次官 農林水産事務次官 経済産業事務次官 国土交通事務次官 環境事務次官 防衛事務次官

- 3 チームの庶務は、内閣府の助けを得て、内閣官房において処理する。
- 4 前各項に定めるもののほか、チームの運営に関する事項その他必要な事項は、チーム長が定める。

平成30年7月豪雨に係る建設業協会等の対応について

7月6日(金)に土地・建設産業局長より以下の3団体に対して、災害対応体制に万全を期すよう要請を行った。

現在、下記事業者団体から報告のあったものは概ね以下のとおりであり、引き続き、情報収集を継続している。

○(一社)日本建設業連合会

6日(金)に以下3支部が災害対策本部を設置し、7日(土)には本部に災害連絡室を設置。各支部の主な対応状況は以下のとおり。

- 九州支部 : NEXCO西日本、福岡北九州高速道路公社からの路面陥没、法面崩壊に対する支援要請にそれぞれ対応中。
- 関西支部 : 京都市から土嚢の支援要請に対応中。
- 中国支部 : 福山河川国道事務所、NEXCO西日本、三原市などから重機、ダンプの調達、土砂撤去、飲料水提供などの支援要請に対応中。

○(一社)全国建設業協会

6日(金)以降、関係府県協会が各自災害対策本部を設置し、全国建設業協会も8日(日)に災害対策協力本部を設置。各府県協会の主な対応状況は以下のとおり。

- 広島 : 地方整備局からの要請を受け、道路啓開等を実施。(11社)
- 岡山 : 県からの要請を受け、応急復旧を実施。(124社)
- 愛媛 : 県からの要請を受け、応急復旧を実施。(241社)
- 京都 : 地方整備局からの要請を受け、応急復旧を実施。(61社)
- 鳥取 : 県、地方整備局からの要請を受け、道路啓開及びポンプによる排水作業を実施。
- 高知 : 県、市町村からの要請を受け、土嚢積み、土砂応急復旧、パトロール等を実施。
- 島根 : 県からの要請を受け、道路及び河川パトロールを実施。
- 岐阜 : 地方整備局からの要請を受け、排水ポンプと照明車の出動、ドローンによる河川の状況撮影、路面応急復旧等を実施。(164社)
- 香川 : 県からの要請を受け、土砂撤去、土嚢積み等を実施。(69社)
- 新潟 : 北陸地方整備局からの協定に基づく要請を受け、会員企業5社がポンプ車4台、照明車2台を岡山県倉敷市真備町に出動し、排水作業の支援を実施。

※ ()内は全建で把握した各協会支部所属の対応企業数であり、この他に対応中の企業もある。

○(一社)全国中小建設業協会

現時点の対応状況について情報収集中。

国総公第24号
国土建第116号
国土建整第29号
平成30年7月9日

建設業団体等の長 殿

国土交通省総合政策局長

国土交通省土地・建設産業局長

平成30年7月豪雨に係る災害応急対策への協力について（要請）

平成30年7月豪雨における記録的な大雨により、広い範囲で大きな被害が発生しております。

政府においては非常災害対策本部を設置し、災害応急活動に総力を挙げて取り組んでいるところでありますが、災害応急対策のためには、建設機械、資機材の調達や労働力の確保など、建設業界等の全面的な協力が不可欠であります。

つきましては、貴団体におかれましては、地方公共団体等と緊密な連携を図りながら、可能な限り被災地域の応急対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

被災者への住まいの提供に向けた国土交通省の対応
(平成30年7月豪雨による災害対応)

H30.7.10

○全国の都道府県・政令市の公営住宅の担当部局、UR都市機構、不動産関係団体(※)に対し、被災者への応急的な住まいの提供について、早期対応の協力を依頼し、被災者に提供可能な戸数について把握、現在精査中。

※(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会、(公財)日本賃貸住宅管理協会、
(公社)全国宅地建物取引業協会連合会、(公社)全日本不動産協会

(公営住宅等)

- ・公営住宅等※について、全国の都道府県・政令市に対し、被災者の方々に提供可能な空室状況の把握を至急行うとともに、早期の空室提供に向けた対応を依頼し(7/8)、数字について把握し現在精査中。

※特定公共賃貸住宅(中堅所得者層向け住宅)を含む

(UR賃貸住宅)

- ・UR賃貸住宅について、UR都市機構に対し、被災府県における空室状況の把握を至急行うとともに、早期の空室提供に向けた対応を依頼し(7/8)、数字について把握し現在精査中。

(民間賃貸住宅)

- ・民間賃貸住宅について、不動産関係団体※に対し、各府県との災害協定等を踏まえ、被災者に提供可能な民間賃貸住宅の確保等を依頼(7/8)し、数字について把握し現在精査中。

※(公社)全国賃貸住宅経営者協会連合会、(公財)日本賃貸住宅管理協会、
(公社)全国宅地建物取引業協会連合会、(公社)全日本不動産協会

平成30年7月豪雨による公園施設の被災状況

公園施設において、法面崩落や冠水などの軽微な被害の発生を確認。

※人的被害はなく、被災箇所においては応急対策や立入制限を実施

被害数(7月10日13:00時点)

国営公園	・ ・ ・	2 公園
都市公園等	・ ・ ・	80 公園
(都市公園等内訳(単位:公園))		
北海道	3	徳島県 1
岐阜県	2	香川県 3
京都府	2	愛媛県 2
大阪府	8	高知県 1
兵庫県	9	福岡県 1
岡山県	5	佐賀県 3
広島県	9	沖縄県 1
山口県	2	

国営明石海峡公園
(兵庫県神戸市)



園路法面崩落
(神戸地区のみ閉園中)

嵐山公園
(京都府京都市)



冠水による流木堆積
(流木撤去予定)

丸亀公園
(香川県丸亀市)



石垣一部崩壊(立入禁止措置済)
※石垣は国指定史跡

横浜公園
(広島県安芸郡坂町)

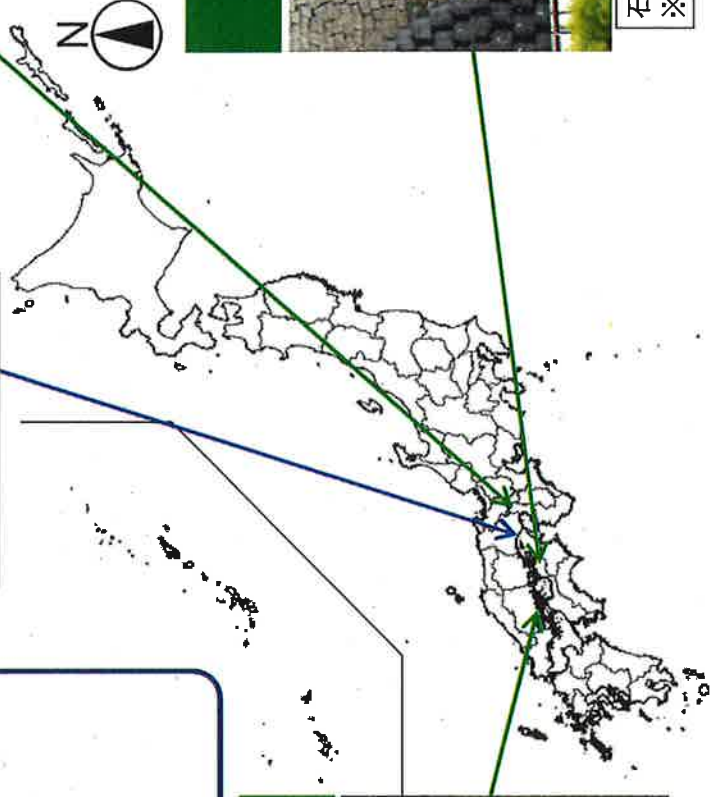


法面崩落(立入禁止措置済)

国営公園

都市公園等

※国土地理院地図を利用



平成30年7月豪雨による土砂災害の発生状況

砂防部13
(7月10日 13:00時点)

土砂災害発生件数 (7月2日以降を集計)

(都道府県報告)
1道2府26県

424件

土石流等：101件
地すべり：15件
がけ崩れ：308件

【被害状況】

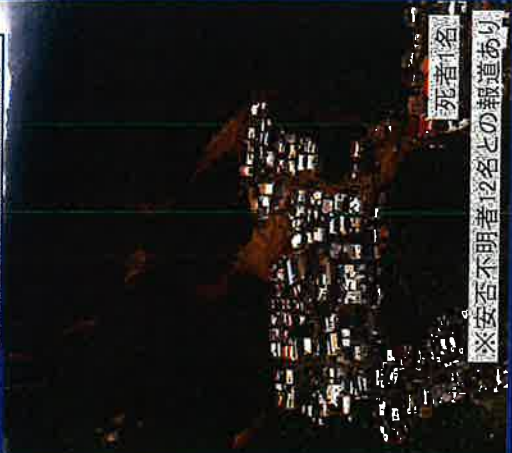
人的被害：死者 57名
安否不明者 10名
負傷者 16名
人家被害：全壊 30戸
半壊 13戸
一部損壊 58戸

(※参考)

死者・安否不明者88名

これは報道情報等を含む速報であり、今後大きく変更する可能性があります。

調査中
土石流等 広島県安芸郡熊野町川角



死者1名

※安否不明者12名との報道あり



7/8
がけ崩れ 福岡県北九州市門司区

死者2名



7/7
土石流等 山口県岩国市周東町

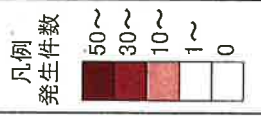
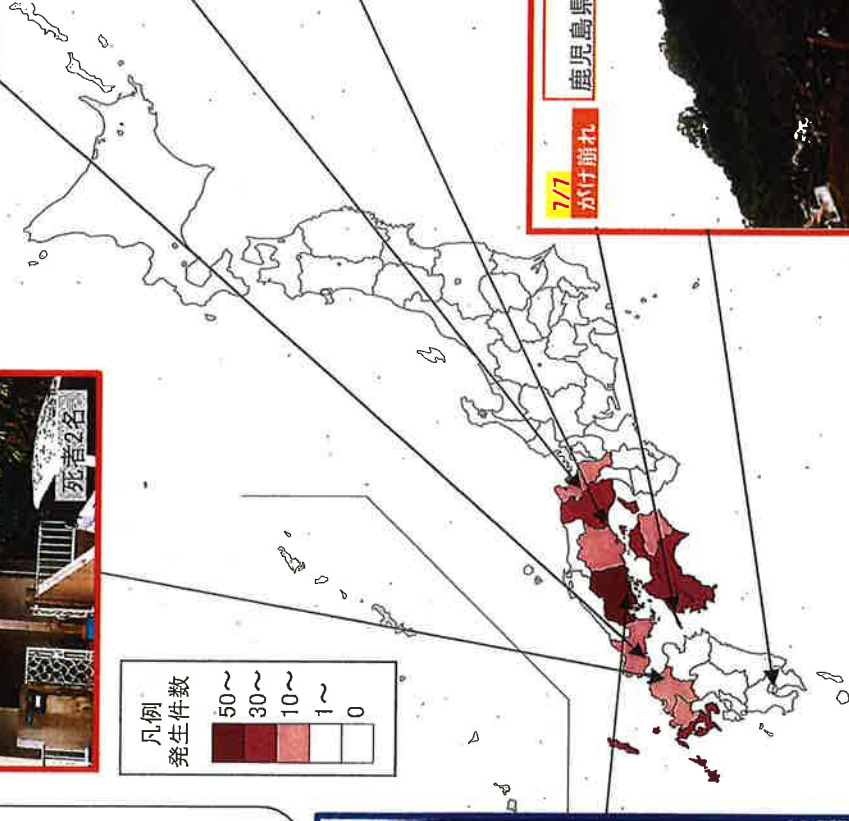
死者1名



7/8
天然ダム

京都府福知山市大江町

避難勧告発令



7/8
がけ崩れ 広島県安芸市一宮町

死者1名



7/7
がけ崩れ 愛媛県松山市上怒和

死者3名



7/7
がけ崩れ 鹿児島県鹿兒島市古里町

死者2名

【87】梅雨前線による河川の被災状況の概要（太田川水系榎川）

7/10 :1650時点

- 太田川水系榎川(えのきがわ)は府中町を流れる1級河川
- 浸水範囲:約9ha 浸水戸数:約300戸 人的被害情報:無し



HNK報道 12:00



はるかぜ号撮影【水分堰堤】



はるかぜ号撮影【斜面崩壊発生箇所】



はるかぜ号撮影【氾濫発生箇所】

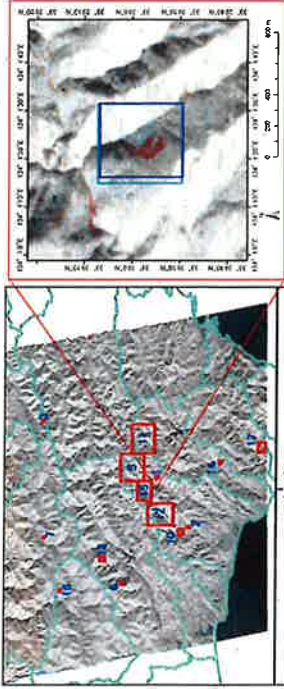
土砂災害専門家の派遣(広島、愛媛)

広域概略調査(宇宙からの観測)7/8~

JAXA提供のSAR衛星画像解析による、土砂移動推定箇所(国総研の判読結果・所見を添えて、自治体・中国地方整備局・四国地方整備局へ情報提供)

・2回のSAR衛星観測により、岡山・広島・香川・徳島・愛媛・高知の6県で41箇所(土砂移動推定箇所)を抽出

・41箇所についてヘリ等による詳細調査実施中



広域概略調査(報道等)7/5~

・災害報告・報道等の収集による被災状況調査



空中写真での概略調査7/10~

・国土地理院、中国・四国整備局による空中写真を撮影。土砂災害発生状況の確認を行う。



国土地理院「くがせ」の空中写真撮影範囲

ヘリによる目視確認7/8~

・土砂災害が集中的に発生していると思われる地域においてヘリ調査を実施



飛行ルートおよびヘリ写真の例

土砂災害専門家の派遣(広島)7/10~

ヘリによる発生源調査及び二次災害防止のための技術的助言を行うため、7月10日(火)に土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)を派遣
※愛媛についても追加派遣予定(調整中)



土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)が広島県内で発生した土砂崩れの二次災害防止の取組を支援します
平成30年7月9日(月)に発生した土砂崩れに際して、ヘリによる発生源調査及び二次災害防止のための技術的助言を行うため、明日7月10日(火)、土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)を派遣します。

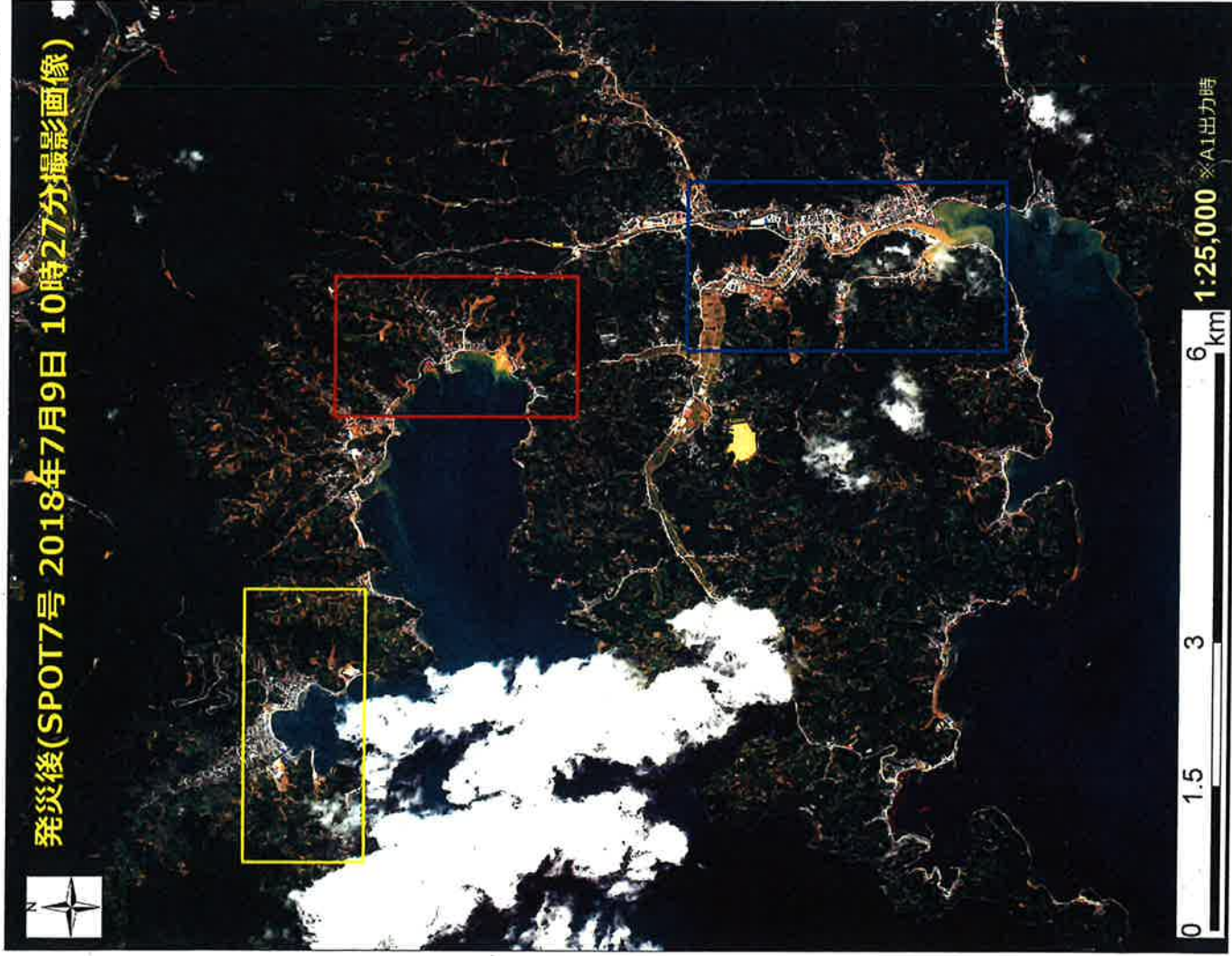
- 土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)
国土交通省国土技術政策総合研究所土砂災害研究部環境対策推進課 土砂災害調査課 土砂災害調査グループ主任研究員 藤村 直樹
- 派遣日
平成30年7月10日(火)



土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)が京都府福知山市で発生した天然ダム崩壊に際して、京都府の要請により、危険性等の調査及び応急対策等に関する技術的助言を行うため、明日7月10日(火)、土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)を派遣します。

- 土砂災害専門家(TEC-FORCE高度技術指導班)
国土交通省 国土技術政策総合研究所 砂防研究室 主任研究員 菅野 篤彦

2018年7月 豪雨災害 愛媛県宇和島市・西予市付近 1.5m解像度衛星撮影画像



2018年7月10日

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について
(概況)

○ 運行状況 (7月10日12:00現在)

- ・ 中国・四国地方を中心に、11事業者、29路線で運転休止。
※ 最も多くの運休路線が発生した7日05:00現在では、32事業者、115路線で運転休止。
- ・ 関西～山陰方面、岡山～山陰・四国方面(徳島方面を除く)の一部特急は、運転休止。

【JR】運転休止等

- JR北海道；函館線(倶知安駅～然別駅間)1路線
- JR東海；高山線(白川口駅～猪谷駅間)1路線
- JR西日本；山陽線(笠岡駅～海田市駅、岩国駅～徳山駅間)、
山陰線(福知山駅～和田山駅間)、伯備線(倉敷駅～上石見駅間)等
13路線
- JR四国；予讃線(本山駅～観音寺駅、今治駅～伊予北条駅、伊予市～宇和島駅間)、
土讃線(阿波池田駅～土佐山田駅間)等4路線
- JR九州；筑肥線(筑前前原駅～唐津駅間等)等3路線

【民鉄】運転休止等

WILLER TRAINS(宮津線、宮福線)等、5事業者、7路線で運転休止。

○ 主な施設被害等 (7月10日12:00現在)

- ・ JR東海高山線 飛騨萩原駅～上呂駅間 土砂流入
- ・ JR西日本山陽線 本郷駅～河内駅間 盛土崩壊
- 芸備線 狩留家駅～白木山駅間 橋りょう流失
- 呉線 水尻駅構内 水尻駅構内 土砂流入
- ・ JR四国予讃線 本山駅～観音寺駅間 橋脚傾斜、軌道変位
- ・ JR九州筑肥線 鹿家駅～浜崎駅間 土砂流入
- ・ WILLER TRAINS 宮津線 栗田駅～宮津駅間 道床流出

等

今回の大雨による鉄道施設の主な被害について

7月10日 12時00分時点

○今回の大雨により、11事業者29路線で運転を休止中。このうち、10事業者28路線では、施設被害が発生。現在、鉄道事業者において、鋭意、復旧作業等を進めているところ。

運休区間

⑧JR西日本 芸備線

- 発生日:7月7日
- 狩留家～白木山で第1三篠川橋りょう(1915年製、橋りょう長約83m)流失
- 運休区間:広島～備中神代



⑫JR九州 筑肥線

- 発生日:7月6日
- 鹿家～浜崎で土砂流入、軌道変位
- ※停車中の列車が土砂に流され、軌道とともに移動
- 運休区間:筑前前原～唐津(復旧見込み:7月11日頃)



⑨JR西日本 呉線

- 発生日:7月7日
- 水尻駅構内で土砂流入
- 運休区間:海田市～三原



②JR東海 高山線

- 発生日:6月29日
- 飛騨萩原～上呂間で線路近くの斜面が崩壊、線路内に土砂流入
- 7月7日、坂上～打保で土砂流入
- 運休区間:白川口～猪谷



④WILLER TRAINS 宮津線

- 発生日:7月7日
- 栗田～宮津で道床流出
- 運休区間:豊岡～西舞鶴



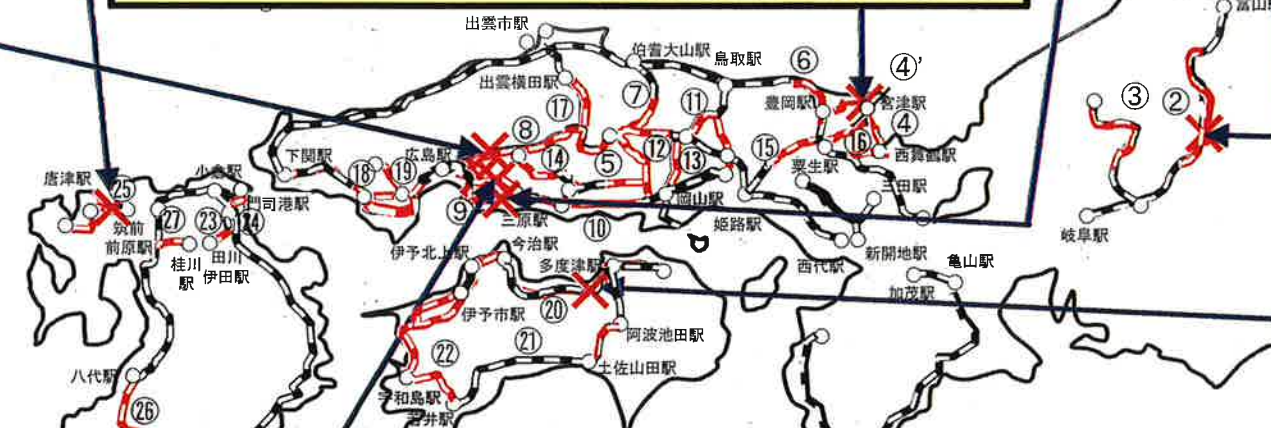
⑩JR四国 予讃線

- 発生日:7月7日
- 本山～観音寺間で財田川橋りょう(橋りょう長約137m)橋脚傾斜、軌道変位
- 運休区間:今治～伊予北条
- 代行輸送:バス代行輸送実施中(本山駅～観音寺駅間)



⑩JR西日本 山陽線

- 発生日:7月7日
- 本郷～河内間で盛土崩壊
- 八本松～瀬野間で盛土流失
- 運休区間:笠岡～海田市、岩国～徳山
- 山陽新幹線による振替輸送 広島～新倉敷



事業者名	路線	番号	区間	概要	運休区間	発生日	復旧見込	代行輸送等
JR北海道	函館線	①	小沢～釧路	土砂流入	倶知安～然別	7月5日	13日頃	倶知安～小樽
JR東海	高山線	②	飛騨萩原～上呂 他	土砂流入等	白川口～猪谷	6月29日	未定	
長良川鉄道	越美南線	③	郡上八幡～自然園前 他	線路冠水等	美濃市～北濃	7月6日	未定	○
WILLER TRAINS	宮津線	④	東雲～四所 他	土砂流入等	豊岡～西舞鶴	7月6日	未定	11日夕方から開始予定
井原鉄道	井原線	⑤	二俣～大江高松前	土砂流入	福知山～宮津	7月10日	未定	
	山陰線	⑥	吉備真備駅	駅施設冠水	総社～三谷	7月9日	未定	
	山陰線	⑦	梁瀬～和田山 池	土砂流入等	福知山～和田山	7月8日	12日以降	
	伯耆線	⑧	総社駅 他	土砂流入等	倉敷～上石見	7月5日	未定	
JR西日本	芸備線	⑧	白木山～狩留家 他	橋りょう流失等	広島～備中神代	7月7日	未定	
	呉線	⑨	水尻駅構内 他	土砂流入等	海田市～三原	7月7日	未定	
	山陽線	⑩	本山～河内 他	盛土崩壊等	笠岡～海田市、岩国～徳山	7月7日	未定	新倉敷～広島間を新幹線で振替輸送
	因美線	⑪	那岐～美作河井 他	土砂流入等	用瀬～東津山	7月7日	未定	智頭～用瀬
	姫新線	⑫	久世～中国勝山 他	土砂流入等	上月～新見	7月7日	未定	
	津山線	⑬	備前原～玉柏 他	橋りょう冠水等	岡山～津山	7月7日	未定	
	福塩線	⑭	備後本庄～横尾 他	土砂流入等	福山～神辺、福中～塩町	7月7日	未定	
	播磨線	⑮	生野～新井	線路冠水	寺前～和田山	7月8日	11日夕方以降	
	舞鶴線	⑯	西舞鶴～東舞鶴 他	土砂崩壊等	後部～東舞鶴	7月8日	19日以降	
	木次線	⑰	油木～備後落合 他	土砂流入等	出雲横田～備後落合	7月9日	未定	
	当麻線	⑱	岩間～大内内 他	土砂流入等	岩間～備後落合	7月9日	未定	
山陽新幹線	山陽新幹線	⑲	川西～清流新岩国	土砂流入	川西～徳島	7月7日	未定	
JR四国	予讃線	⑩	本山～観音寺 他	橋りょう洗掘等	本山～観音寺、今治～伊予北条、伊予市～宇和島	7月7日	未定注2)	本山～観音寺
	土讃線	⑰	高松～新坂	斜面崩壊等	阿波池田～土佐山田	7月8日	未定	
	予土線	⑱	真土～西ヶ方 他	土砂流入等	若井～北宇和島	7月10日	未定	
平成筑豊鉄道	田川線	⑳	崎山～源じいの森 他	築堤崩壊等	崎山～田川伊田	7月6日	未定	藤川～田川伊田
	門司線	㉑	車庫～関門海峽めかり	土砂流入	九州鉄道記念館～関門海峽めかり	7月9日	未定	
JR九州	筑肥線	⑫	鹿家～浜崎 他	土砂流入	筑前前原～唐津、山本～伊万里	7月6日	注1)11日頃	筑前前原～唐津
	肥前線	⑮	藤原～瀬戸石	土砂流入	八代～巨港	7月7日	未定	八代～人吉
	筑豊線	⑲	上穂波～筑前山家	道床流出	桂川～原田	7月8日	未定	

注1)筑前前原～唐津間の運転再開時期 注2)新谷～内子間の内子線は予讃線不通により運休
 ※1)現時点で現地未確認の路線も存在する。
 ※2)書字は7月9日6時00分時点資料からの追加。

平成30年7月10日 17時00分作成

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について

1	バス関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運休又は一部運休 ・ 営業所の浸水被害
2	タクシー関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業所の浸水被害
3	トラック関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配大手3者にて遅延・配達不能 ・ 営業所の浸水被害
4	自動車道関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2路線で通行止め (7/14 復旧見込み)
5	バスターミナル関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害無し
6	運輸支局(自動車検査)	//
	自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)関連機器	//
	(独)自動車技術機構(検査コース)	//
7	(独)自動車事故対策機構	//
8	軽自動車検査協会	//
9	整備事業者関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備工場の浸水被害
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車検査証の有効期間を7/23まで伸長(広島県、岡山県、愛媛県の一部地域)

港 湾 局
7月10日 17:00 時点

第3回国土交通省非常災害対策本部会議

1. 港湾業務艇及び海洋環境整備船の支援状況

- ① これまで港湾業務艇2隻、海洋環境整備船1隻により支援物資等の支援・運搬を実施。

(中国地方整備局)

おおつ (港湾業務艇) :

- 8日 呉市備蓄の救援物資を安浦、川尻に輸送。
(食料32個(50食/個)、飲料水15リットル×211個、土嚢袋5箱(200枚入り)等)
- 9日 呉市備蓄の救援物資を安浦、川尻に輸送。
(食料20個(50食/個))

りゅうせい(港湾業務艇)

- 9日 竹原市に中国地整備蓄の支援物資を輸送
(食料50食×12箱、飲料水2リットル420本、非常食セット7日分×13箱等)
呉市備蓄の援護物資を離島に輸送
(おかゆ20パック×10箱、カレー200食×11箱、パンライス20食×11箱等)
- 10日 呉市備蓄の援護物資を輸送
(食料2,000食)

おんど2000(海洋環境整備船)

- 9日 尾道市に支援物資を輸送
(飲料水500ミリ・リットル3504本)
- 10日 能美島に支援物資を輸送
(飲料水2リットル720本)

- ② 追加船舶の予定

(近畿地方整備局)

しまなみ(港湾業務艇)

- 10日 尾道糸崎港19:00到着、支援物資を供給予定
(飲料水2リットル420本等)

(九州地方整備局)

がんりゅう(海洋環境整備船)

- 10日 竹原港等で支援物資を供給
(飲料水2リットル×2,000本、非常食3,000食)

(中部地方整備局)

清瀧丸(浚渫兼油回収船)

9日 名古屋港出発

11日 呉港に13:00到着予定、支援物資の供給、入浴支援等を予定

2. 円滑な支援物資の輸送に向けた取り組み

- 海上保安庁の巡視船による支援物資の輸送において、利用可能バースの情報提供を行うとともに、SOLAS 制限区域への給水車の入域に関して港湾管理者へ助言を行い、円滑な給水作業を確保した。
- 引き続き、支援船舶の円滑な輸送に向けて関係機関と迅速な情報共有及び連携を図り、被災地全体への救援物資の輸送を行う。

3. 港湾関係（海岸保全施設を含む）の被害等の状況

① 被害状況

イ) 係留施設、上屋等

(熊本県)

田浦港：浮棧橋係留ローラーの破損及び脱落

水俣港：貨物1号上屋雨樋破損

(長崎県)

福江港：浮棧橋への連絡通路屋根材剥離、ターミナル前の歩道の屋根材剥離

時津港：浮棧橋上の屋根材剥離

郷ノ浦港：浮棧橋への連絡通路屋根材剥離

巖原港：物揚場プレキャスト版破損（施工中施設）、浮棧橋渡版のずれ

島原港：浮棧橋チェーン破損、陸揚基礎部に接触

早岐港：マリナー係留ローラー破損、浮体沈下

田結港：突堤堤体破損、転落防止柵破損

峰港：護岸（防波）被覆ブロック飛散・破損

富江港：護岸本体倒壊

(愛媛県)

玉津港：土砂崩落により胸壁倒壊

《現時点で、施設を起因とする定期航路の運休無し》

ロ) 臨港交通施設

(広島県)

広島港：大雨により臨港道路出島海田線海田大橋通行止め（解除済み）

(福岡県)

北九州港：法面崩壊により門司港レトロ観光トロッコ列車通行止め（当面の間運休）。

(佐賀県)

伊万里港：法面崩壊により臨港道路（マリナー付近）通行止め（継続中）。

唐津港：法面崩壊により臨港道路大島道路片側通行規制（解除済み）。

② 港内埋塞状況等

（兵庫県）

神戸港：海浜に漂流物が漂着（回収に向け準備中）

（鳥取県）

鳥取港：港内に漂流物が流入（回収済）

（岡山県）

水島港：港内に漂流物が流入（回収に向け準備中）

岡山港：港内に漂流物が流入（解消済）

（愛媛県）

御荘港：港内に漂流物が流入（回収に向け準備中）

（高知県）

高知港：港内に漂流物が流入（回収中）

（福岡県）

北九州港：小型船だまりに漂流物が流入（回収済）

（長崎県）

池島港：港内に漂流物が流入（回収に向け準備中）



（鳥取港の回収状況）

《港内埋塞による船舶運航への影響》

北九州港・神戸港・鳥取港・岡山港・御荘港・高知港：影響なし

水島港：小型船運航への影響あり

池島港：干満により船舶運航への影響あり

③ 港湾業務艇、海洋環境整備船による漂流物調査・回収状況

（単位：ゴミ・葦等：m3・流木：本）

地方整備局名	船名	船の種類	回収場所	回収量(ゴミ・葦等:m3、流木:本)									
				7月7日		7月8日		7月9日		7月10日		合計	
				ゴミ・葦等	流木	ゴミ・葦等	流木	ゴミ・葦等	流木	ゴミ・葦等	流木	ゴミ・葦等	流木
中部地方整備局	白龍	海洋環境整備船	木曾三川河口部～伊勢湾シーバース付近	15	3	10	15	25	10			50	28
	翔龍	業務艇	先行探索									0	0
近畿地方整備局	Dr.海洋	海洋環境整備船	神戸港周辺					42.0	32			42.0	32
	クリーンはりま	海洋環境整備船	播磨灘					0.0	21			0.0	21
	海和歌丸	海洋環境整備船	洲本港周辺					50	10	10	2	50	10
中国地方整備局	みずき	海洋環境整備船	紀伊水道						17			0	17
	美讃	海洋環境整備船	瀬居島等					50				50	0
四国地方整備局	いしづち	海洋環境整備船	松山港周辺海域				48		15			0	63
	おんど2000	海洋環境整備船	安芸灘・広島湾					48	2	26		48	2
九州地方整備局	がらんりゅう	海洋環境整備船	関門航路周辺	62	5	34	18					96	23
	鎮西	業務艇	〃						2			0	2
	たちかぜ	業務艇	〃									0	0
	海輝	海洋環境整備船	有明湾					25	4			25	4
	海煌	海洋環境整備船	八代湾中央					5.3	3			5.3	3
合計				77	8	44	81	245	116	36	2	366	205

④ その他

一般社団法人 日本埋立浚渫協会関係支部に対して、災害包括協定に基づく協力（陸上支援用の資機材の運搬、海上ゴミ調査の体制確保）を要請済み。

平成30年台風第7号及び前線等による被害に対する 観光庁の対応について

観光庁

平成30年7月10日17:00時点

1. 被害状況の把握

各地方運輸局及び旅館・ホテル関係4団体等に被害状況を確認。引き続き各団体において現地の状況を確認しているところであるが、7月10日17:00までに報告のあった被害状況は以下のとおり。

- 北海道東川町の旅館1軒（床上浸水）、京都府京都市のホテル1軒（雨漏り等）、岡山県倉敷市のホテル1軒（温泉等の配管切断等）、岡山県美作市の旅館1軒（床上浸水）、広島県広島市のホテル1軒（客室雨漏り）、山口県周南市の旅館1軒（客室雨漏り）、愛媛県大洲市の旅館2軒（床上浸水）、福岡県朝倉市の旅館1軒（床上浸水）の計9軒
- 上記各施設の営業状況については、岡山県美作市の旅館1軒及び愛媛県大洲市の旅館2軒は当面営業休止、その他は通常営業又は近日中に営業再開予定。

※ 旅館・ホテル関係4団体

- （一社）日本旅館協会
- （一社）日本ホテル協会
- （一社）全日本シティホテル連盟
- 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

2. 被災者への支援

- 旅館・ホテル関係4団体に対し、被災者の避難場所として宿泊施設を提供するよう依頼（7月8日夜）。厚生労働省からも全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会に対し、自治体から要請があった場合の協力を依頼（7月9日）。
- 被害の大きな地域については、上記4団体の地方支部に対しても、直接協力を依頼。
- 岡山県から旅館・ホテル関係団体に対し、倉敷市真備町の住民の避難所として受け入れ可能な旅館・ホテルの調査を実施。並行して、岡山県から被災者に対し、旅館・ホテルの利用についての募集を開始。7月10日現在の受入可能人数は300名（うち27名は入所済）。
- 引き続き、必要な働きかけ等を行っていく。

対応状況図(7月10日1430現在)

<庁内体制>
 7日1020 本庁対策本部設置(第五、六、八管区対策本部設置)
 <対応勢力>
 ・巡視船艇 16隻【延べ112隻】※待機中12隻
 ・航空機 1機【延べ25機】
 ※待機中5機(固定翼1機、回転翼4機)
 <リエゾン派遣状況>
 広島県2名 愛媛県1名 岡山県2名 宇和島市1名 坂町2名
 計8名【延べ86名】

(広島)
 ●坂町天地川行方不明者捜索
 ●穂野川行方不明者捜索
(広島)
 ●海田漂流者捜索【10日ご遺体1名擧収】
 ●三迫川行方不明者捜索
 ●坂町天地川行方不明者捜索
 ●坂町緊急支援物資等輸送(10回 計51名)
 ●坂町沖漂流者捜索
 ●広島市矢野東孤立者救助対応
 ●海田湾流出船捜索
 ●本川河口流出船捜索
 ●江田島油流出対応
 ●似島漂流者捜索【9日ご遺体1名擧収】
(徳山)
 ●下松市食料輸送
 ●笠戸島孤立者救助対応(住民27名、市職員3名)
 ●三田尻転覆船対応
(伊万里)
 ●行方不明者捜索【8日ご遺体1名擧収】
(柳井)
 ●漂流船捜索
 ●周防大島転覆船対応
(宇和島)
 ●自衛隊員輸送(1回 14名)
 ●消防隊員輸送(6回 計36名)
 ●警察機動隊員輸送(1回 20名)
 ●負傷者搬送(4名)
 ●吉田町透析患者吊上げ救助(1名)
(宿毛)
 ●大月町行方不明者捜索
(柳井)
 ●カスホンへ流出対応
(松山)
 ●丸川漂流者捜索
 ●無人漂流船対応
 ●下伊予行方不明者捜索
 ●松山曹島南転覆船対応
(高松)
 ●家浦港沖小型半沈船対応
 ●漂流・漂着船捜索
 ●唐櫃瀬港河口転覆船対応
 ●豊島漂流船捜索
 ●漂流船捜索
(高知)
 ●高知空港沖漂流者捜索

<救助・人員輸送> ※対応済みのみ計上 ・関係機関等 165名 ・被災者 52名 ・吊り上げ救助 1名 合計218名 <行方不明者捜索> ・対応件数25件(対応継続中8件) ・ご遺体5名擧収(身元判明2名)	<被災者支援> ※速報値 ・患者搬送 26名 ・医師等搬送 36名 ・給水支援 38トン (給水車25回、住民30名) ・物資輸送 12回
<漂流船等> ・漂流小型船舶40隻(うち35隻撤去)	計 八管区 5 (3) 53 (43) 七管区 8 (7) 8 (8) 六管区 10 (8) 18 (9) 五管区 5 (5) 4 (4) 四管区 5 (3) 4 (2) 本庁 20 (17) -
航行警報等 海の安全情報	5 (5) 4 (4) 7 (6) 5 (3) 38 (24)

※延べ情報発信件数、()は情報発信中の件数
(尾道)
 ●三原市給水支援(23回)
 ●百島漂流船捜索
 ●沼田川漂流者捜索
(尾道)
 ●佐木島行方不明者捜【7日ご遺体1名擧収】
 ●尾道市給水支援(1回)
 ●漂流船捜索
(福山)
 ●戸田川行方不明者捜索
(福山)
 ●漂流船捜索
(高松)
 ●転覆船対応
(高松)
 ●転覆船対応
(高知)
 ●高知空港沖漂流者捜索
(水島)
 ●高梁川行方不明者捜索
 ●カスホンへ流出対応
(水島)
 ●倉敷市真備町要救助者捜索
 ●高梁川転落者捜索
 ●高梁川行方不明者捜索(2件)
 ●転覆船対応
(玉野)
 ●恒島風戸港漂流船捜索
 ●漂流船捜索
 ●転覆船対応

対応中 18件
 対応済み 70件
 ★:本日発生・追加分